

広報ニセコ

自然を愛し、住みよい環境をつくりましょう。(ニセコ町民憲章)



たいせつに保存を
あとでお役に立ちます。

寒さも吹き飛ばせ

町の人口

男	2,435人
女	2,580人
計	5,015人
世帯数	1,333世帯
(50年12月末現在)	

寒さも一段ときびしい中、青少年の非行化防止と健全育成のため本通5町内、浦野重吉さんは自宅を開放し、一家をあげて柔道に取り組んでいます。

浦野さんは8年前に健康と根性を養うには柔道が一番と、町の愛好家に呼びかけ、また倶知安警察署の応援を得て、冬期間自宅を開放して柔道を始めました。今では会員も小学一年生から中学生、一般など50名以上となりました。

練習は夜の6時半から9時まで、浦野さん、ニセコ小の菊地先生、倶知安警察署の鈴木交通課長が指導にあたり、受け身、打ち込み、乱取りなど気合のはいつ中、寒さもものともせず練習に励んでいます。

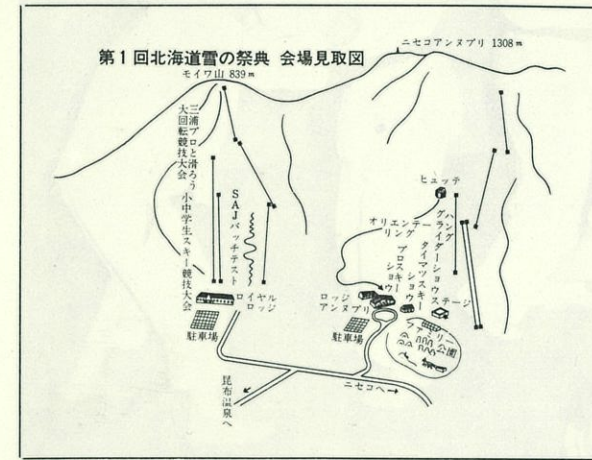
昭和51年 **2** 月号

第1回北海道雪の祭典ニセコ町で開催

雪の祭典は、本道における冬の自然の美しさ良さを広く紹介宣伝し豊かな健康で明朗な生活環境の向上をはかるとともに冬季観光客の誘致促進を推進し通年化対策の強化を図ることを目的としています。

開催期日 昭和51年3月13日～14日
場所 ニセコアンヌプリ国際スキー場
太平洋クラブニセコ国際スキー場
テーマ ★銀世界で滑ろう
★白雪で遊ぼう
★白銀の中で食べよう

～ プログラム ～
3月13日 (アンヌプリスキー場)
○雪ダルマコンクール 午後1時00分～2時



- アトラクション 午後3時50分～5時30分
- ハンググライダーショウ 午後4時20分～4時40分
- オリエンテーリング 午後4時20分～5時00分
- タイマツスキーショウ 午後5時40分～5時50分
- 花火大会 午後6時00分～6時30分
- 雪の祭典大回転競技 午前10時00分～午後2時 (モイワスキー場)
- SAJパッチテスト講習会 午後1時00分～3時30分
- 3月14日 (アンヌプリスキー場)
- 撮影会
 - 第1回 午前11時～正后
 - 第2回 午後1時～2時30分
- プロスキーショウ
 - 第1回 午前11時～正后
 - 第2回 午後1時30分～2時30分
- アトラクション
 - 第1回 午後12時30分～12時50分
 - 第2回 午後1時15分～1時35分
- ハンググライダーショウ
 - 第1回 午後1時～1時30分
 - 第2回 午後2時～2時30分
- (モイワスキー場)
- SAJパッチテスト講習会 午前10時～午後4時30分
- 小中学生スキー競技大会 午前10時～午後1時30分
- 三浦雄一郎プロと滑ろう及びサイン会 午後2時～3時30分

郵便局の「財形貯蓄」一月から取扱開始

本年一月から、全国の郵便局でいよいよ財形貯蓄の取扱を開始いたしました。財形貯蓄は、勤労者の財産づくり、マイホームづくりを促進するための貯蓄制度で、利子非課税のほか税金や住宅資金融資などの面で数々の特典があります。郵便局は全国各地にありますので、身近な財形貯蓄として財形定額貯蓄が始められるようおすすめします。

【財形定額貯蓄の概要】

- ◎郵便局の財形貯蓄は、次の特約をした定額貯蓄でお取扱いします。
- (1) 三年以上の期間にわたって、毎月の給与の支給日、またはボーナス等の支給日に定期的に預入する
- (2) 預入が行われた日から一年間は払戻し、または譲渡をしない。
- (3) 事業主が毎月の給与やボーナス等から預入金を天引し、預金者にかわって預入する。
- ◎預入のお取扱いは………特定の郵便局に限られます。
- ◎預入金額は………給与から毎月同額、あるいは毎月分に加えてボーナス月等に一定額の積増しもしくはボーナス月等だけに一定額のお積立てをいただきます。この預入金額は一年につき二回まで変更することができます。

【財形定額貯蓄の特長】

- (1) 預入限度額は五〇〇万円まで
- (2) 半年複利で有利な利回り
- (3) 知らず知らずに着実にふえる天引貯蓄
- (4) 便利な「ゆうゆうローン」
- (5) 転動されても容易に継続

グループ紹介

今月号から、広報ニセコで、産業の振興や社会奉仕などにいろいろと活躍されている組合(またはグループ)の話題を紹介したいと企画しましたので、話題をどしどし広報係へお知らせください。

創立五周年を迎えたニセコ町庭木園芸研究会

昭和四十七年六月にニセコ町庭木愛好会として会員十名で発足し翌年ニセコ町庭木園芸研究会と改称し、現在三十五名の会員となつております。

この会の目的は、庭木を愛好しこれを育成栽培して環境の美化に努め、さらに生産販売を図つて副業の振興に資し、あわせて趣味を通じて会員相互の親睦を図ることとされております。

これまで約百二十万円の苗木を共同購入し、各会員の圃場で育成中で、二、三年後には市場出荷されるよう計画されております。

一方、余剰花木の流通を容易にするため、昨年評価委員をきめ十一月の産業祭の展示即売会から実施しております。

グループ紹介

研修会は、農繁期は隔月、農閑期には毎月一回を予定し、主に美粧荘を利用して夏が夏季一、二回は各会員宅を会場とし現地研修を行な

消防団員を表彰

長期消防団員または消防活動に尽力された方々が、知事、消防協会などから表彰され一月六日に行なわれた消防出初式の式場で次のとおり伝達されました。

- 北海道知事 永年勤続表彰
 - 三〇年表彰 中村 正一
 - 二〇年表彰 前田 利夫
 - 一〇年表彰 齊藤 希昭
- 佐藤 敏雄 日野浦正孝
- 北海道消防協会会長 永年勤続表彰
 - 三〇年表彰 鎌田 信男
 - 二〇年表彰 久保日出郎
 - 一〇年表彰 松谷 栄
- ニセコ町長 永年勤続表彰
 - 三〇年表彰 鎌田 信男
 - 二〇年表彰 久保日出郎
 - 一〇年表彰 松谷 栄
- ニセコ消防団長 優良消防団員表彰
 - 井上 邦夫 石塚 敏雄
 - 安孫子誠司 阿部 栄
 - 吉野 利一 佐々木 功
 - 重森 孝明 清水 吉男
 - 岩瀬 一郎 荻野 俊雄
 - 中村 康

昭和50年火災救急情報

火災発生件数は、前年と比較して次のとおりになります。

火災	部分焼	2
	車両	1
	山火	1
火事騒		1
水害		1
	焼失面積	346.52㎡
	損害見積額	6,697,800円
	傷者	3



火災を減少させるには、地域住民の火災予防に関する深い理解と協力心にもとづく、早期発見、通報によるものと、迅速な消防活動が必要となります。

今年は無火災の町にするため町民一人一人が気を付けましょう。

羊蹄山ろく消防組合

町の目録

- 1月 5日 ご用始め
- 6日 ニセコ消防団出初式
- 7日 子ども交換会
- 8日 教育委員会
- 9日 中央家庭教育学級
- 10日 農地相談
- 12日 農業講座
- 14日 地籍調査北部地区仮開覧
- 17日 道民スポーツ冬季大会
- 19日 選手選考会
- 20日 公職選挙法説明会
- 21日 議員研修会
- 22日 中央家庭教育学級
- 27日 企業誘致促進委員会
- 青年学級一般教養講座
- 土地開発公社理事會

自動車運転免許証更新時講習会

とき 昭和51年2月4日午後1時30分
ところ ニセコ町公民館講堂
有効期間 昭和51年2月4日から昭和51年5月3日まで

出口弘之君(福井) 出口松雄さん(二男)は今月オーストリアで行なわれる第十二回冬季オリンピック(距離と射撃の複合競技)に日本代表選手として出場することになりました。

出発に先立ち、一月十一日、公民館においてニセコ町自衛隊父兄会(会長猪狩伝)が主催して、激励会が催され町長、議長らも出席しました。

「健康に注意して、最後まで正々堂々とがんばってきて下さい」という激励に出口君は、「練習に励



み、悔のないようにがんばって下さい」とあいさつしました。

出口君と大道さん大活躍

また、大道和子さん(尾の上大道政信さん二女)は、先に行なわれた全道スキー選手権兼国体道子選のアルペン(回転、大回転、滑降)種目女子の部で回転、大回転に優勝という快挙を挙げました。ニセコ中学時代から全道ばかりでなく全国の舞台でもトップを取った実力の持ち主、しかし大道さんは恵まれた素質と環境だけでは

ありません。とにかく練習量が豊富、こうした努力が実って栄冠を勝ち取ったわけです。

今後も二人の活躍を期待しましょう。



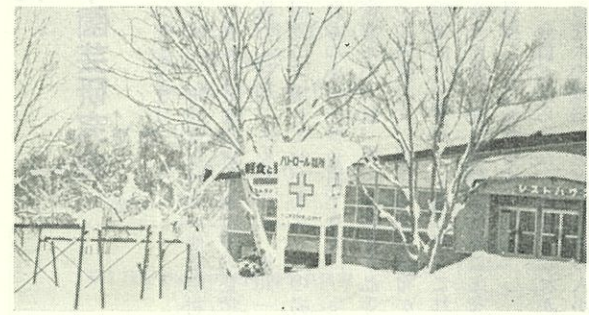
無病息災を願って

さる九日、町内富士見の妙福寺境内で北海道では珍しい水行が行なわれました。

水行を行なったのは妙福寺住職生田日忠上人で信者の無病息災を祈願し、見ていた町民の方も思わずブルブル。

満水のタルを雪の上に置き、氷点下の中を気合もろともオケで二十回も水をかぶりました。雪の北海道では初めてとあつて万が一のことを思つてか、奥さんに「戒名」を書いて持たせるといつた念の入りようでした。

カメラクラブ



ライオンズクラブよりスキーバトロール隊に案内標識寄贈

日頃、スキーヤーの事故防止、負傷者の手当等、活動している日赤、赤十字奉仕団に写真のような案内標識が贈られました。

この標識はバトロール隊の詰所の案内板で赤十字が夜光になっており吹雪の日でも目立つようになつております。

思わぬプレゼントに団員一同心から感謝しており、一生懸命バトロール活動に務めております。



2月5日 昆布集会所
西富、昆布、桂、みずほ

2月7日 福井集会所
福井、相馬、板谷

2月9日 黒川集会所
黒川、富川

2月10日 宮田集会所
宮田、小花井

2月16日 里見集会所
里見、別太、富丘

2月17日 東集会所
羊栄、東、豊里

2月18日 共栄集会所
共栄、光栄

2月19日 有島記念館
有島一円、羊蹄

2月20日 元町集会所
元町、松岡、新興

各会場共 午後1時開始です。

町民センターの図書室をご利用ください

町民センターの図書室に事典、文学、教養関係の図書を合計50万円で購入しましたのでご利用ください。

なお、図書の閲覧時間は規定により定めてあります。

- * 閲覧できる日及び時間
1. 平日 午前9時～午後5時
 2. 土曜日 午前9時～正午
- * 閲覧できない日
1. 町民センターの休館日 (毎週月曜日、年末年始)
 2. 日曜日及び祝祭日
 3. 館長が指定した日
- 詳細は町民センターの窓口でおたづねください



部落懇談会のお知らせ

最近の農業をめぐる諸情勢に対し、地域農業の健全な発展と個別農業経営の近代化を図るために農業委員会として地域農家の意向を把握し、新農家台帳の整備を行なうため、次の日程により、部落懇談会を開催いたしますので農家の皆さん揃つて、最寄りの会場へ出席され、この事業に協力されるようお願いいたします。

▼ 部落懇談会日程

月日	会場	参集範囲
2月2日	西山集会所	西山、北栄、ニセコ
2月3日	滝台集会所	滝台、東山
2月4日	藤山集会所	藤山、尾ノ上
2月5日	昆布集会所	西富、昆布、桂、みずほ
2月7日	福井集会所	福井、相馬、板谷
2月9日	黒川集会所	黒川、富川
2月10日	宮田集会所	宮田、小花井
2月16日	里見集会所	里見、別太、富丘
2月17日	東集会所	羊栄、東、豊里
2月18日	共栄集会所	共栄、光栄
2月19日	有島記念館	有島一円、羊蹄
2月20日	元町集会所	元町、松岡、新興

各会場共 午後1時開始です。

飲酒運転の追放は家庭から

飲酒運転をなくするためには、運転者自身の自覚が第一ですが、私達の生活の中や習慣から飲酒運転の機会をつくり出していることが意外と多いのではないのでしょうか。飲酒運転をなくするため、家庭監視が是非必要です。

自動車時代のエチケットで最も大切なことは、車を運転する人には「絶対に酒をすすめない」ことであるといえましょう。

雪や氷の上では、ただでさえ酔っぱらったような状態になるのが車です。このうえお酒を飲んで車を運転した場合、いったいどうなるのでしょうか。

○ 注意力がなくなる

○ 見える範囲が狭くなる

○ 反応動作がひどく遅くなる

○ 誤った動作を平気で行ない、これに気がつかないなどのようになります

このような状態であつても家にいるだけなら、家族のものが少々しびい顔をすればいいでしょうが、いざ自動車を運転しようとするとなんてでもないことになりません。

例えば飲酒運転による事故の多くは同乗者を乗せており、そのために複数の死傷者を出している現状です。もしあなたが、今車に乗ったときに、いわゆる命をまける運転者が飲酒していたとしましょう。

○ 運転者はいきおいよくキーを回します。

少しくらい乱暴なスタートをしても平気です。しばらくするとおかしな運転者の様子がおかしくなつてきます。

○ 道路標識、歩行者、他の車を見落す。

○ 恐怖感がなくなるので大胆な運転をする。

○ 速度感がなくなるのかスピードを出し危険な場所を通過する。

○ 眠くなるのかアクビを連発する。

○ 反応動作がぶく、危険な状態や行為に気がつかず、誤った動作をくり返す。

このような場合、おそらくあなたは生きた心地はしないでしょう。たつた一杯の酒が悲劇につながります。自動車を運転する場合は絶対に酒を飲まない、飲ませないよう家族ぐるみで監視し、気を付けましょう。

一口医学

Ⅰのどが痛むときⅠ

のどが痛む病気としてはコウモリ炎・ヘントウ炎などが多く、この場合全身の保温が大切ですが、のどは冷したほうが薬になります。長い氷のうを使

い、皮膚をぬらさないよう、胸を冷やさないようご注意ください。

のみこむのが痛いからといって何日も食べずにいると、体力がなくなり、ゆつくりゆつくりでけつこうです。ゆつくりゆつくりで食べ、少量で栄養のある、その

うがいは細菌を洗い落とす効果があります。番茶でよいのですから体温ぐらゐの温度のもので、上を向いてガラガラと声を出し、のどの奥深くまでやってください。

冬の交通安全 道民総ぐるみ運動

目的

北海道の冬は長く、この間積雪凍結、融雪などにより交通環境は悪化し、交通事故発生危険度が極めて高く、また冬は飲酒の機会が多く、飲酒運転の事故も多発している。

このため運転者も歩行者も交通ルールを正しく守り、飲酒運転の絶滅と雪道における事故防止の徹底を図ることを目的としています

実施期間

第二期 昭和五十一年二月一日(日)から
昭和五十一年二月十日(火)まで

重点目標

* 飲酒運転を絶滅しよう
* 雪道の事故防止を徹底しよう

UHFテレビ放送

3月ごろから見られます
かねてから、町民の念願であつ

たUHFテレビ中継放送施設も昨年十一月より工事が行なわれ、今年三月ごろにはHTB、UHBの番組が、NHK、HBC、STVと同じように各家庭で見ることが出来ます。

この施設は倶知安町宇田のNHK放送塔近くに設置されたもので、全体経費が二、二七四千円でニセコ町が五、三三五千円負担することになり、先に皆さん方一口一十円の寄附金をお願いしておりました。しかし電波のどく範囲がありませんので見れない地区もあります。また、U電波はVHF(NHK、HBC、STV)と異りますので、美しい映像をご覧になるためには、屋外に専用アンテナを取りつけることがよいと思われまふ。また、ご家庭のテレビにUチャンネルがついていない場合はコンバーター(周波数変換器)が必要です。

なお、屋外アンテナは二〇〇円〜三三〇〇円程度、コンバーターは一、〇〇〇円ぐらいですの



で町内の電気店でご相談ください

善意ありがとう

ございました

町共同募金会に町民がそろうって明るい正月を迎えられるように多数の皆さんから献金されたすけあい義援金が寄せられました。

ご寄附していただきました皆さんに厚くお礼申し上げます。

この義援金は民生委員協議会において生活困窮者、長期入院、施設等に入所されている方々に町社会福祉協議会を通してお見舞金として贈りました。

金一万円也 黒川部落婦人部
金六千七百円也 大槻さかあさま
金三千四百五十円也 近藤校下婦人会

道夫一家



金一万円也 ニセコ小学校児童会
金千五百八十円也 近藤小学校児童会
金一万八千円也

金五万円也 ニセコ町議会議員会
金九千二百二十二円也 役場親交会
金一万三千三百二十円也 役場職員組合
ニセコ町地区労働組合

落水雪による事故防止

「危険」屋根の雪とつららに注意

これから気温が上つたり、大雪の影響により、屋根の雪やつららが落ちて通行人がケガをしたり、雪の重みで家がつぶれることがあります。つぎのことに注意してみんなで屋根から落ちる雪や氷の事故を防ぎましょう。

○住宅や自分が管理する事務所、倉庫などの屋根雪や、つらら、雪止めの状態を点検し、危険だ

と思われるときは早目に雪おろしをしましょう。
○近所で危険な屋根雪や、つららを発見したときは、建物の管理者や、その家の人に知らせるなどお互いに注意し合いましよう
○家のまわりをよく点検し、子ども遊び場に雪や、つららの落ちる危険がある場合には、柵を設けるなど子どもが立入らないようにしましよう。

○落雪等のおそれのある軒下などで遊んでいる子どもを見かけたときは、安全な場所で遊ぶよう注意したり、移動させましよう
○屋根の雪おろしをするときは、転落を防止するため必ず命綱をつかい、また落とす場所には人が近づかないよう監視人を置くなど、事故防止に気をつかいましよう。

とくに軒下の除雪をするときは、屋根からの落雪には十分注意しましよう。

戸籍の窓口

12月21日から
1月20日まで

▶ご結婚おめでとう
三ツ本邦夫=畑谷 郁子 (里見)

▶ご誕生おめでとう
木島 豊佳 勲 (有島2)
大栗いずみ 俊夫 (富川)

▶おくやみ申し上げます
佐藤 ミセ 93歳 (黒川)
佐藤 兼治 85歳 (光栄)
高木すえの 89歳 (宮田)
清水 栄三 78歳 (本通2)